

登別を代表する ご当地グルメに

登別閻魔やきそば完成披露会

3 / 25

3月25日(水)、労働福祉センターで『登別閻魔やきそば完成披露会』(登別ブランド推進協議会・登別商工会議所主催)が行われました。『登別閻魔やきそば』は、まちの魅力を高め、『登別』を全国に広めていこうと市内飲食店や登別商工会議所が中心となって取り組んできたもので、『閻魔大王指定の秘密のタレ』、『道産小麦の平麺』、『登別産または登別近郊の食材』を使用することが条件。この日は、参加店のうち、3店による鹿肉のそぼろやビノス貝などを使った『登別閻魔やきそば』が振る舞われました。

各店が趣向を凝らした『登別閻魔やきそば』は、4月16日(木)から市内の飲食店22店舗で提供しています。詳しくは、登別ブランド推進協議会事務局(商工労政グループ内・☎2171)にお問い合わせください。



▲試食をする参加者



▲振る舞われた各店の『登別閻魔やきそば』



▲通報地点の画面表示で出勤時間の短縮が可能となった消防緊急通信指令装置

通報地点の画面表示で 迅速な出勤が可能に

高機能消防指令センターの運用開始

4 / 1

4月1日(水)、消防署で、高機能消防指令センターの運用を開始しました。

これまででは、消防職員が住宅地図で119番通報地点を確認していましたが、同センターの新しい消防緊急通信指令装置では、119番通報を受けた時点で瞬時に通報地点が画面に表示されるため、出勤時間の短縮が図られます。

また、救急車3台に、災害現場の図面が表示され、速やかな出勤が可能となる出勤車両運用管理装置を装備するなど、より迅速・的確な通信指令業務を行うことができます。

地元の海の幸を 安価で提供

平成27年登別海鮮直市

4 / 5

4月5日(日)、JR登別駅横の登別海鮮直市アンテナショップで『登別海鮮直市』(登別まちづくり促進期成会主催)が開かれました。同イベントは、登別漁港で水揚げされた水産物のPRや地産地消の拡大、地域活性化などを目的に開催されています。

この日は、新鮮なホッキ貝やサラ貝、ホタテ貝が並び、15分で完売するほどの盛況を博しました。『登別海鮮直市』は10月25日までの毎週日曜日、10時に開催され、地元の新鮮な魚介類が販売されます。



▲新鮮な貝類を買い求める来場者



▲住民異動届を提出する新入生

新たな門出を お手伝い

住民異動届の出張受付

4月7日(火)・8日(水)、日本工学院北海道専門学校で、市による『住民異動届の出張受付』を行いました。

この取り組みは、新入生が慣れない手続きに戸惑うことなく新生活を始められるよう、学生寮への入寮者を対象に、平成23年度から毎年行っています。ことしは初日59人、2日目30人の計89人が利用しました。

会場に訪れた学生は少し緊張した面持ちながら、これからの楽しい学校生活への期待に胸を躍らせていました。

4/7-8

交通事故に 気を付けて

新入学児童に対する交通安全啓発運動

4月8日(水)、富岸小学校で『新入学児童に対する交通安全啓発運動』(市、登別市交通安全協会主催)を行いました。

この運動は、小学校へ入学する児童に対し、交通ルールやマナーを啓発することを目的に、ランドセルカバーなどの交通安全啓発グッズを配布するもので、毎年入学式に実施しています。両親と初登校し、啓発グッズを受け取った北村慧仁くんは、「友達をたくさん作って一緒に遊びたい。勉強は、漢字を頑張りたいです」と、新1年生としての思いを話してくれました。

4/8



▲期待に胸をふくらませ、いざ小学校へ



▲啓発グッズを受け取り、笑顔の新入学児童

悩みや苦情は お気軽に相談を

一日行政相談

4月15日(水)、登別郵便局で行政相談委員による『一日行政相談』が行われました。

この行政相談は、行政相談委員の活動の一環として、偶数月の15日に行われています。

総務大臣から委嘱された行政相談委員は、行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどを受け付け、その解決のための助言や各種相談を無料で行っています。

市の行政相談委員は、垣内登紀子さん(☎7245)と吉田信吾さん(☎7773)の2人です。お気軽にご相談ください。

4/15



▲行政相談委員の垣内さん(中央)と吉田さん(右)